

1.3 拡大したプレイの例

デザインノート：このプレイの例は、1861年シナリオをカバーしている。1861年の史実を FtP でなぞろうという試みである。実施されるアクションは、多くの場面で最善とはいえないが、歴史上の当事者は、導きとなる洞察力を持っていたわけではない。

南軍の当初の戦略は、防衛的・受動的である。北軍はこのような広大な領土を制圧しきれないという判断を基準としての戦略である。加えて、南部には「綿花」という武器があった。この主要輸出物さえ握ってれば、ヨーロッパ人の政治的支援を得られるという考えがあったのである。南部が算出する綿がなければ、ヨーロッパ人の生活は成り立たず、戦争は南部の満足行く形で終わることができるだろうと見越したのである。実際の南部は、封鎖の効果が小さなうちに、海外とのこのような関係を構築できなかった。北部は、境界州のミズーリやケンタッキーの安全確保に集中する一方で、ウェストヴァージニアやテネシーにいたシンパを支援した。このシナリオは、北軍による境界州の確保と、南部のテネシー北部失陥で終わる。セットアップは、キャンペーン、あるいは1861年シナリオのそれに順ずる。

北軍のカード

- ・ Crittenden Compromise (29)
- ・ Kansas (43)
- ・ Western Virginis (44)
- ・ Lincoln Declares a Blockade (68)

南軍のカード

- ・ Letters of Marque (91)
- ・ CSS Sumter:Commerce Raider (50)
- ・ Kentucky Anarchy (42)
- ・ Cabinet Intrigue (12)

1861年 春

第1ゲームターンには、増援フェイズは実施されない。手順は3.22項から始まる(戦略カード:SCの配分)。ターン記録トラックには、カードが4枚ずつ配られることが書かれている。3.31項に従い、南軍は Campaign カードを使用しないと宣言したので、北軍が先攻である。

北軍 第1戦略ラウンド

北軍は Crittenden Compromise を EC プレイして、KY に 2 SP を配置した (Lexington / Louisville)。カードはゲームから取り除かれる。 <北軍 SW 100 (-) 南軍 SW 100 (+)>

南軍 第1戦略ラウンド

Letters of Marque を EC プレイして 1 SW を加えた。SW は (+) 傾向なので、命運の変転効果はない。カードはゲームから取り去られる。 <北 1 0 0 (-) 南 1 0 1 (+) >

北軍 第 2 戦略ラウンド

Kansas は北軍側についているので、MO に 1 SP を配置できる。北軍は Kansas City に SP を配置する。Kansas カードはゲームから取り去られる。 <北 1 0 0 (-) 南 1 0 1 (+) >

南軍 第 2 戦略ラウンド

CSS Sumter を EC して、北軍の SW が 1 減少する。 <北 9 9 () 南 1 0 1 (+) >

北軍 第 3 戦略ラウンド

Western Virginia を EC プレイして、Parkersburg / Grafton / Weston に PC マーカーを配置する。カードはゲームから取り去られる。 <北 9 9 (-) 南 1 0 1 (+) >

南軍 第 3 戦略ラウンド

Kentucky Anarchy を EC プレイしたので、Kentucky の Lexington / Louisville から北軍 PC マーカーが取り去られる。南部も Columbus, KY の PC マーカーを除去しなければならないが、これは北軍が Columbus を支配しない限り、政治支配フェイズに、再び南軍の PC マーカーが配置される。 <北 9 9 (-) 南 1 0 1 (+) >

北軍 第 4 戦略ラウンド

Lincoln Declares a Blockade を EC プレイ。北軍による封鎖レベルが 1 上昇する。カードは取り去られる。 <北 9 9 (-) 南 1 0 1 (+) >

南軍 第 4 戦略ラウンド

戦争の初期では、国務長官 Seward はリンカーン大統領をコントロールできると信じていた。大統領への書簡が、彼の企ての最高潮である。リンカーンは、すぐにこの問題を処理したものの、北部の新聞は、政府には政策がなく、リンカーンはこの重責に耐えられないと批判した。Cabinet Intrigue の EC により、北軍の SW は 3 減少する。同類の SC に、Salmon Chase がある (SC は除去されない)。 <北 9 6 (-) 南 1 0 1 (+) >

第 1 ターンの SC を使い終わったので、ターンは終了する。政治支配フェイズに (どちらの首都も陥落していないので) 騎兵以外の補給下の SP があるスペースに、PC マーカーが置かれる。この条件に当てはまるのは、Columbus, KY (南軍 PC マーカーを配置) と、Kansas City, MO (北軍 PC マーカーを配置) である。

PC マーカーを配置した後で、州の支配が確定する。北軍はウェストヴァージニアに PC マーカーを 3 枚持っている。州の支配には 1 つ不足である。さらに MO には 2 つ (St Louis / Kansas City)、KY には 0 である。南軍は KY に PC マーカーを 1 つ持っている (Columbus)。

消耗フェイズでは、南北ともに 1 SP ずつを喪失した (北 : Washington DC 南 : Manassas,VA)

ターン終了フェイズに、シナリオの勝利条件は満たされていないので、次のターンに移行する。

1861年 夏

増援フェイズに、北軍は Washington DC に 8 SP、Cincinnati,OH に 6 SP、St. Louis,MO に 4 SP を受け取る。南軍は、4 つの封鎖地区それぞれにダイスを振る。結果、North Atlantic Zone は 1、South Atlantic Zone は 2、Western Gulf は 3、Eastern Gulf は 6 の目が出た。North Atlantic Zone では、ダイス目が北軍の封鎖レベル 1 以下なので、増援は登場しない。南軍の SW は 5 低下する (封鎖を突破できなかったことで - 2、命運の変転によって - 3)。封鎖突破船による増援は New Orleans,LA / Mobile,AL / Savannah,GA に配置される。南部の州兵 SP は以下の場所に 1 つずつ配置される。

Nashville,TN / Fayetteville,AK / Pensacola,FL * / Wilmington,NC * / Manassas,VA / Charleston,SC * / Monroe,LA * / Fort Morgan,AL / Atlanta,GA *

* 戦略移動を予定している SP

戦略移動ステップに、北軍は次のような移動をした (合計 10 SP : 最大 15 SP)

- 1) 2 SP (港湾 港湾) DC から Fort Monroe,VA
- 2) 1 SP Springfield,IL から Cairo,IL
- 3) 3 SP DC から Cairo,IL
- 4) 2 SP Pittsburg,PA から Columbus,OH
- 5) 1 SP Philadelphia,PA から Cairo,IL
- 6) 1 SP Cincinnati,OH から Cairo,IL

戦略移動ステップに、南軍は次のような移動をした (合計 7 SP : 最大 7 SP)

- 1) 1 SP Wilmington,NC から Manassas,VA
- 2) 1 SP Charleston,SC から Manassas,VA
- 3) 1 SP Monroe,LA から Nashville,TN
- 4) 1 SP Pensacola,FL から Columbus,KY
- 5) 1 SP Mobile,AL から Columbus,KY
- 6) 1 SP New Orleans から Manassas,TN
- 7) 1 SP Atlanta,GA から Knoxville,TN

南軍の SP は、元北部州のスペースに置けないので、Knoxville,TN のようなスペースに配置するには、戦略ラウンドの EC や、戦略移動を使用しなければならない。

次に将軍を配置する。北軍先攻で将軍が裏返しで配置されたあと、両者が同時に表面にする。Buell と Rosecrans が Cincinnati,OH に、Halleck と Pope が Cairo,IL に、McClellan が Frederick,MD に、Banks が Harper's Ferry,VA に、Burnside が DC に置かれた。

南軍の将軍は次のとおり。Stuart が Manassas,VA に、Smith が Knoxville,TN に、Bragg が Nashville,TN に置かれた。Manassas には 6 SP が置かれている。Stuart はただちにマップから取り除かれて、Stuart の騎兵旅団ユニットと交換される。

増援フェイズはこれで終了である。ターン記録トラックの記載により、両陣営は 5 枚の SC を受け取る。

北軍のカード

- ・ Nathaniel Lyon (1 1)
- ・ Major Campaign × 2 (8 3 ・ 8 4)
- ・ CSS Hunley (5 6)
- ・ The Anaconda Plan (7 1)

南軍のカード

- ・ Minor Campaign (8 8)
- ・ Tennessee Confederate (4 1)
- ・ USS Monitor (6 0)
- ・ First Manassas (1 0 2)
- ・ Foreign Intervention (8 2)

南軍は、Minor Campaign の実施を宣言したので、南軍が先攻である。

南軍 第 1 戦略ラウンド

Price を Little Rock,AK へ移動。ここで SP を拾い上げて、3 SP とともに Fayetteville,AK から Springfield,MO に移動した。次に Polk の 1 SP を Memphis,TN から New Madrid,MO まで移動させた。

<北 9 6 (-) 南 9 6 (-) >

北軍 第 1 戦略ラウンド

Nathaniel Lyon を EC プレイ。Irnton, Lexington, St. Joseph, MO に PC マーカーを置く(St. Louis と Kansas City を合わせて、MO に 5 枚の PC マーカーを持っている)。 <北 9 6 (-) 南 9 6 (-) >

南軍 第2戦略ラウンド

Tennessee Confederate の EC プレイにより 2 SP を獲得。これを Nashville, TN に配置して 5 SP となる。

<北 96 (-) 南 96 (-) >

北軍 第2戦略ラウンド

Major Campaign を EC プレイ。最初に Fremont が 4 SP とともに St.Louis, MO を出発。Kansas City, MO で SP を拾い上げ、Jefferson City (2 SP 残置) Rolla (2 SP 残置) Ironton (1 SP 残置) を経由して、St.Louis で移動を終える (2 SP)。次に、Columbus, OH の 3 SP が Wheeling, WV を (1 SP 残置 : 師団は SP の残置なら可能) 経由して、Lewisburg, WV まで移動した。最後は海上移動である (Campaign 毎に 1 度まで)。Fort Monroe, VA から 2 SP が出発し、Fort Pulaski, GA に移動した。上陸作戦は 2 SP 対守備隊を持たない要塞となる (合計 2 SP なので小規模戦闘)。まず、上陸作戦の DRM を計算する。北軍の DRM は 0、南軍は + 2 DRM であるが、部隊比により北軍は + 4 DRM を受け取る。北軍のダイスは 1 (+ 4 = 5) となり結果は 5、南軍のダイスは 2 (+ 2 = 4) で結果は 4 である。CRT によると、両者とも 1 SP の損害だが、守備隊を持たない要塞なので、攻撃側 (北軍) に生き残った SP があれば、北軍が勝利する。北軍は小規模戦闘に生き残り、Fort Pulaski を占領する。 <北 96 (-) 南 96 (-) >

南軍 第3戦略ラウンド

USS Monitor を 2 OC として OC プレイ。Nashville, TN に A.S.Johnson 率いるテネシー軍 (AoT) を建設した。A.S.Johnson はマップ上で最大の政治影響力を持っているので、SW ペナルティは発生しない。AoT のマーカーが Nashville に置かれ、A.S.Johnson と Bragg のユニットが、SP ユニットとともに AoT ボックスに配置される。 <北 96 (-) 南 96 (-) >

北軍 第3戦略ラウンド

Minor Campaign をプレイ (一度に 2 枚の Major Campaign を持つのは稀だが、禁じられてはいない)。最初に、Washington DC のポトマック軍 (A o P) を活性化させて (1 SP を要塞守備隊として残置して)、Frederick, MD を経由して、Beauregard と Stuart が守る Manassas, VA への侵入を試みた。このタイミングで、南軍は妨害カードを使用した。First Manassas は、2 スペースまでの範囲を持つ迎撃用の EC である。Winchester, VA の Joe Johnson は Manassas, VA まで 2 スペースの迎撃を実施。中規模戦闘が発生する (北軍 6 SP、南軍 7 SP)。北軍は + 1 DRM (McDowell の攻撃評価値 1 による)、南軍は + 4 DRM (Joe Johnson の防御評価値 + 2 と迎撃の + 2) である。Johnson の政治影響力は Beauregard よりも大きいので、Johnson の修正が使用される。北軍のダイス目は 5 (+ 1 = 6) で、6 となり、南軍は 3 (+ 4 = 7) で 7 となる。修正後の値が 10 を越えないので、将軍の戦死は発生しない。両軍とも 2 SP を喪失したが、アスタリスクを伴わない引き分けなので、防御側の南軍の勝利である。A o P は侵入元スペースの Federick, MD に退却した。移動の最後に、軍は同じスペースの軍団などの部隊を吸収するので、A o P は McClellan と 1 SP を吸収した (結果として、A o P は 5 SP、南軍は Stuart の騎兵旅団を含む 5 SP である)。次に、Banks が 2 SP とともに Harpar's Ferry, VA から Winchester, VA に移動した。最後に、Buell

が6 S Pとともに Cincinnati, OHを出発して、Falmouth, Lexington, Somerco と移動し、続いて Lexington に戻ってから、Frankfort, Louisville を経由して、Lebanon, KY で移動を終えた。Buell は各スペースに1 S Pを残置したので、最後は1 S Pと Rosecrans だけとなった。<北 96 (-) 南 96 (-)>

南軍 第4戦略ラウンド

最後の S C は、特別カードの「Foreign Intervention」である。南軍の S W が 110 以下で、これが最後の手札であることから、O C として使用できる。南軍は、このカードで北ヴァージニア軍を建設した。歴史リカルノート：積極的なプレイヤーなら、ケンタッキーで攻勢に出るかもしれない。しかし、政治的にも兵站面でも、この期間の南軍にできることは小さい。S P と騎兵旅団を北ヴァージニア軍トラックに移す。司令官は Joe Johnson である (Johnson よりも政治影響力が大きい将軍はいないので、S W ペナルティは発生しない。北ヴァージニア軍マーカーをマップに配置する)。

北軍 第4戦略ラウンド

北軍は2枚、南軍はすでに S C を使い果たしているため、北軍は残りの S C を邪魔されずに使用できる。Hunley を 1 O C として使用し、McDowell を解任する。McDowell は中規模戦闘に敗北しただけなので、北軍は6 S W を喪失する。A o P の新司令官は McClellan である。McClellan の政治影響力は Burnside よりも大きい。McDowell 取り去って、ターン記録トラックに置く。次の増援フェイズで復帰する。<北 90 (-) 南 96 (-)>

北軍 第5戦略ラウンド

Anaconda Plan を E C プレイ。封鎖レベルを1から2に上げる。戦略ラウンドは終了する。<北 90 (-) 南 96 (-)>

政治支配フェイズに、補給下で騎兵旅団以外の S P を持つスペースには P C マーカーが置かれる (あるいは陣営を変える)。南軍は Springfield, MO を支配。北軍は・・・

MO : Jefferson City, Rolla (MO には 7 P C マーカー)

WV : Wheeling, Lewisburg (WV には 5 P C)

KY : Falmouth, Lexington, Frankfort, Louisville, Somerset, Lebanon (KY には 6 P C)

VA : Winchester

GA : Fort Pulaski

北軍は WV と MO の支配を確立した。北軍の S W は 90 から 107 となる (WV で +5、MO で +10、命運の変転で +2)。WV は北軍支配になったので、Franklin と Charleston も P C マーカーを置く。また、MO も北軍支配になったので、Greenville, MO に P C マーカーを置く。Springfield, New Madrid, MO には、南軍 S P が存在するので配置できない。北軍の支配を明示するために、マップ上の州支配ボックスに、北軍の P C マーカーを配置する。

消耗フェイズ。北軍は3 S Pを喪失 (Frederick, MDのA o Pから1 S P、7 S Pを持つ Cairo, I Lから2 S P)。南軍は4 S Pを喪失する (Nashville, T N / Manassas, V A / Springfield, MO / Columbus, K Yから1 S Pずつ)。第2ターン終了の結果、北軍のSWは107 (+)、南軍は96 (-)となる。第3ターン開始前に、Foreign Intervention がOCとしてプレイされたので、SCデッキがシャッフルされる。もちろん、ゲームから取り去られたSCを加えてシャッフルしてはならない。

1861年 秋

第3ターンの増援フェイズには、ステップBとCのみ実施される。戦略移動ステップに、北軍は次の移動を実施した (12 S P)

- 1) 4 S P Lexington, Falmouth, Louisville, Frankfort から Lebanon, K Yに1 S Pずつ
- 2) 1 S P St. Louis, I Lから Cairo, I L
- 3) 2 S P Fefferson City, MOから Cairo, I L
- 4) 2 S P Rolla, MOから Cairo, I L
- 5) 1 S P Indianapolis, I Nから Lebanon, K Y
- 6) 1 S P Wheeling, WVから Lebanon, K Y
- 7) 1 S P Irnton, MOから Cairo, I L

南軍の戦略移動は次のとおり (3 S P)

- 1) 1 S P Nashville, T Nから Dover, T N
- 2) 1 S P Manassas, V Aから Strasburg, V A
- 3) 1 S P Mobile, A Lから Columbus, K Y

ステップCで、将軍が配置される。北軍の McDowell は Frederick, MDのA o Pに置かれる。南軍の将軍を明らかにする。Van Dorn は Springfield, MOに、Pemberton は Fort Sumter, S Cに登場した。

増援フェイズは終了である。次にSCの分配である。ターン記録トラックの記載にしたがって、両陣営に6枚のSCが配られる。

北軍のカード

- ・ Cotton is King (26)
- ・ Copperheads (2)
- ・ Riverine Ironcrads (67)
- ・ Admiral Foote (59)
- ・ Major Campaign (83)
- ・ Missouri Guerrilla Raids (13)

南軍のカード

- Pre-War Trechery (2 4)
- Trent Affair (5 2)
- Major Campaign (8 4)
- Ball's Bluff (7 3)
- Brazil Recognizes the Confederacy (4 8)
- CSA Recognizes KY , MO , MD and DE (4 7)

南軍は Campaign カードを使用しないと宣言したので、北軍が先攻である。

北軍 第1戦略ラウンド

Cotton is King を EC プレイ。南軍の SW は 2 減少。 <北 107 (+) 南 94 (-) >

南軍 第1戦略ラウンド

Pre-War Trechery を EC プレイ。New Madrid, MO と Manassas, VA に要塞を置く。カードはゲームから取り去られる。 <北 107 (+) 南 94 (-) >

北軍 第2戦略ラウンド

Copperheads を 2 OC としてプレイ。Lebanon, KY に 7 SP のカンバーランド軍を建設する。司令官は Buell なので、北軍は 5 SW を喪失する (Butler と Fremont の政治影響力が大きいので - 2、命運の変転で - 3)。 <北 102 (-) 南 94 (-) >

南軍 第2戦略ラウンド

Brazil Recognizes the Confederacy を EC プレイで 5 SW 上昇 (EC で + 3、命運の変転で + 2)。カードはゲームから取り去られる。 <北 102 (-) 南 99 (+) >

北軍 第3戦略ラウンド

Riverine Ironcrads を EC プレイ。結果、上陸作戦の修正値が 0 から 1 に上昇する。 <北 102 (-) 南 99 (+) >

南軍 第3戦略ラウンド

The CSA Recognizes KY , MO , MD and DE を EC プレイ。Springfield, MO に 2 SP を配置する。カードは取り去られる。 <北 102 (-) 南 99 (+) >

北軍 第4戦略ラウンド

Admiral Foote を EC プレイして、上陸作戦を実施。Cairo, IL の 3 SP を使って、Dover, TN の要塞に上陸したのである。小規模戦闘が発生（北軍 3 SP、南軍 2 SP）。最初に上陸作戦の修正を計算する。北軍は + 4 DRM（上陸作戦の + 2 と Foote の + 2）南軍は要塞による + 2 DRM である。これらを比較して、北軍が + 2 DRM を得た。どちらも有利な部隊比を持たず、将軍もいない。北軍は 5（+ 2 = 7）を出したので 7、南軍は 3 を出した（修正なし）。どちらも 1 SP の損害であるが、北軍にはアスタリスク（*）が付いたので、北軍が勝利する。残った南軍 SP は Franklin, TN に退却した。北軍の 2 SP は Dover, TN に置かれて、移動は終了する。南軍の要塞ユニットは取り去られるが、ユニットは再利用できる。<北 102（-） 南 99（+）>

南軍 第4戦略ラウンド

Major Campaign をプレイ。現状では、西方が崩壊している。Nashville の AOT は Decatur, AL 経由で Franklin, TN の SP を拾い上げ、Corinth, MS まで移動。New Madrid, MO の Polk は、ここに 1 SP を残置して、Columbus, KY まで移動し、ここで 3 SP を拾い上げて、Corinth, MS まで移動した。北ヴァージニア軍は Manassas の要塞を放棄して Fredericksburg, VA に移動。Manassas は守備隊を持たない要塞である。<北 102（-） 南 99（+）>

北軍 第5戦略ラウンド

Major Campaign を使用して、西方の成功を確実にする。Frederick, MD から AOP が出撃し、Manassas, VA の守備隊を持たない要塞を除去。さらに移動力を消費して PC マーカーを置く。Halleck の軍団は（4 SP）は Cairo, IL から Paducah, KY に入り、Columbus で要塞を除去した後で Dover（ここで 2 SP を拾い上げ）に入り、Franklin, Columbia, Waynesboro, TN を通って、Pittsburg Landing, TN で移動を終えた（合計 8 スペース移動）。南軍の AOT は迎撃を試みたが、ダイス目が 6 で失敗した。カンバーランド軍は、Bowling Green, KY に侵入して、PC マーカーを置き、続いて Nashville, TN に侵入して、PC マーカーを置いた。これで資源集積スペースを破壊したことになる。結果、北軍の SW は 7 増加（Nashville 破壊で + 5、命運の変転で + 2）する。南軍の SW は 8 減少する（- 5 SW と命運の変転による - 3 SW）。<北 109（+） 南 91（-）>

南軍 第5戦略ラウンド

Ball's Bluff を使用。AOP から 1 SP を取り去る。<北 109（+） 南 91（-）>

北軍 第6戦略ラウンド

Missouri Guerrilla Raids を 2OC として使用。Pittsburg Landing の 5 SP をテネシー軍に昇格した。Halleck が新司令官なので、北軍は 5 SW のペナルティを受ける（Fremont と Butler が強い政治影響力を持つことで - 2、命運の変転で - 3 SW）。<北 104（-） 南 91（-）>

南軍 第6戦略ラウンド

Trent Affair を E C プレイ。南軍の S W は 7 上昇する (E C によって + 5、命運の変転で + 2)。カードは取り去られる。 <北 104 (-) 南 98 (+) >

政治支配フェイズに、補給下で騎兵旅団以外の S P が置いてあるスペースに P C マーカーが配置される。南軍には新しいスペースはない。北軍の新支配スペースは以下のとおり。

K Y : Bowling Green (K Y に 7 P C マーカー)

T N : Dover, Pittsburg Landing

K Y が北軍支配となる。北軍の S W は 104 から 116 に上昇する (K Y の + 10 と、命運の変転による + 2)。北軍が K Y の支配を得たので、Columbus と Pudacah に P C マーカーが置かれる。K Y の州支配ボックスにも、北軍の P C マーカーが置かれて、政治支配フェイズは終了する。

厭戦機運と戦争責任が毎秋期ターンに計算される。だが、Emancipation Proclamation が E C プレイされていないので、南軍の戦争責任は発生しない。北軍は厭戦機運で 5 S W を喪失する。北軍の S W は 116 (+) から 108 (-) へと変化する (厭戦機運の - 5 S W と、命運の変転の - 3)。

消耗フェイズに、北軍は 5 S P を喪失 (Pittsburg Landing, T N / Cairo, I L / Manassas, V A から 1 S P ずつ。Nashville, T N からは 2 S P)。南軍は 4 S P を喪失 (Corinth, M S から 2 S P、Fredericksburg, V A / Springfield, M O から 1 S P ずつ) した。S W は北軍が 108 (-)、南軍が 98 (+) となった。1861 年シナリオの最終ターンが終了した。勝者は北軍である。